

子ども見守り活動アンケート結果

実に75もの団体が見守りを実施！

1 調査の目的と結果

見守り活動の実施状況を調査し、活動の強化に役立てる。

調査期間：平成31年1月15日～平成31年2月22日

見守り実施団体：自治・町内会等251団体中75団体が
見守り活動を実施

2 見守り活動の場所

実施団体75団体の内、72の団体が通学路での見守り

※公園・駅・バス停・神社等での見守りや、校区内を
車で巡回する団体も。

3 民間事業所でも見守り活動を実施

① 三和第一交通・・・1日10営業車両からの見守り

課題：効果的な見守り時間が知りたい

② 新潟信金亀田支店・・・1日14営業車両から見守り

③ (株)原組・・・子ども110番ベストを着用

④ 栄徳寺保育園・・・7:30～19:00の間周辺の見守り

課題：声掛けにより不審者と間違われる

⑤ 笠井建設・・・他社の取り組みを運転手に伝える

課題：地域一丸の取り組み

4 今後の課題

75団体の内44団体からメンバーの高齢化

75団体の内37団体からメンバーの確保が困難

【75もの団体が見守り活動を実施！】

今回のアンケート調査により、75団体の内54の団体が見守り活動そのものを目的に活動をしていることもわかった。実施形態は、徒歩による見守り活動が中心であり、買い物や散歩又は通院時においてそれぞれ活動しており、今後の見守り活動の更なる広がりが期待される。

しかし、課題にもあるように活動メンバーの確保や高齢化が課題となっており、課題解決策の検討も急務となっている。